

週刊

愛知民報

2021 年
4月4日
第 2532 号

発行所 愛知民報社
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目 12 番 25 号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925 F A X (052) 261-6063
定価 月 400 円 郵送料 168 円 1 部 100 円
毎週日曜日発行（第 5 日曜日は休刊）
1966 年 7 月 31 日第三種郵便物認可



75 歳以上の医療費窓口負担の 2 割化に反対して、署名を集める人たち（3 月 19 日、名古屋市中区金山総合駅前）（写真提供：全日本年金者組合愛知県本部・加藤瑠美子さん）

75 歳以上医療費窓口負担 2 倍化反対

廃案求め緊急署名呼びかけ

菅自公政権は、今国会に 75 歳以上の医療費窓口 2 割負担や国民健康保険料（税）の大幅引き上げにつながる「高齢者医療費 2 倍化法案」、公立・公的病院の再編統合を促進する「病床削減推進法案」を提出。審議が始まりました。「コロナ禍のもとで国民の命と暮らしを脅かす 2 つの改悪法案を廃案に追い込もう」と緊急署名が呼びかけられています。

「長年医者に通って治療していますが、検査をするだけで 1 万 1 万 2000 円の窓口負担。歳を重ねれば病気が当たり前。75 歳以上の負担増は人ごとではありません。」——名古屋市中村区に住む男性（71）は記者に語りました。

現在、75 歳以上の高齢者は全員、市町村の国民健康保険や被用者保険（組合健保や協会けんぽなど）から切り離され、都道府県単位の広域連合が運営する後期高齢者医療保険に入ることになっています。窓口負担は原則 1 割（現役並み所得者は 3 割）。厚生労働省の

試算によれば、愛知県で 2 割負担になる対象者は、22 万 8000 人。

外来の 6 割

愛知県後期高齢者医療広域連合は、今年 2 月の組合議会でも日本共産党の岡田ゆき子議員（名古屋市長）の質問に、「高額療養費制度で患者負担に上限があるため、平均額でみると単純に 2 倍とはなりません。ただし、上限額に達しない割合の高い外来受診では、引き上げ対象となる被保険者のうち 6 割の患者負担額が現在から倍増する試算もあります」と答弁しました。

全日本年金者組合愛

知県本部は 3 月 19 日、名古屋市の金山総合駅前で宣伝。75 歳以上の医療費窓口負担 2 倍化の撤回を求める署名を集めました。同本部の加藤瑠美子さんは、「若い人の反応が良かった」と話します。

愛知県社会保険推進協議会（愛知社保協）の小松民子事務局長は、同月 25 日の年金裁判の報告集会で、「窓口負担 2 割の対象は全国で 370 万人。窓口負担が重くなれば受診を控える人が間違いなく出てきます。『医療費 2 倍化とめる』ツイッターデモや、ネット署名を大いに広げました」と呼びかけました。



有権者に日本共産党への支持を呼びかける、（右から）もとむら伸子衆院議員（東海比例候補）、さいとう愛子名古屋市長＝28 日、名古屋市名東区

比例 3 候補先頭に訴え

日本共産党 県第 5 次宣伝キャラバン

日本共産党の「総選挙躍進、1 千万人対話・党勢拡大特別期間」成功をめざす同党愛知県委員会第 5 次宣伝キャラバンは、3 月 25、26、27、28 の連日県内各所を回りました。もとむら伸子衆院議員、しまつ幸広前衆院議員、長内史子党員青年学生副部長（いずれも東海比例候補）、地方議員、党幹部がマイクを握りました。

もとむら氏は 27、28 日の西口、守山区、中区、名東区、西区で演説。コロナ対策が不十分なまま大軍拡を進める国の新年度予算を強行し

しまつ氏は西尾市で 6 月の市議選と合わせて支持を訴え。長内氏は名古屋市内で街頭宣伝や「つどい」などの活動しました。



年金引き下げ反対裁判

2014 年に実施された国民年金、厚生年金の支給額の減額処分は違憲として、愛知・三重の原告 367 人が減額処分の取消と減額された年金の支払いを求めて国を訴えた裁判で、名古屋地裁（角谷昌毅裁判長）は 3 月 25 日、原告側の請求を退ける判決を言い渡しました。裁判官は法廷で判決の本文だけを読み上げ、理由を読まずに退席しました。

傍聴に駆け付けた原告や支援者たちは口々に「がっかり」と声を上げました。報告集会（写真）で渥美雅康弁護士団長は、「厳しい生活をしている年金生活者は多い。残念」と述べました。原告側は控訴する方針です。

不当判決に抗議